

北陸経済調査

〔管内経済の概況〕

北陸財務局管内(石川県、富山県、福井県)の最近の経済動向をみると、持ち直している。

(総括判断のポイント)

個人消費は、ドラッグストア販売が好調、百貨店・スーパー販売が緩やかに持ち直しているほか、温泉地や観光地、飲食サービスで持ち直しているなど、全体では「持ち直している」。生産は、電子部品・デバイスが下げ止まっているほか、化学が持ち直しているものの、生産用機械が拡大の動きに一服感がみられることなどから、全体では「足踏みの状況にある」。雇用情勢は、「緩やかに持ち直している」。

【先行き】

- 雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

【総括判断】

項目	令和5年8月	令和5年9月	前回との比較
総括判断	持ち直している。	持ち直している。	→

【主要項目の判断】

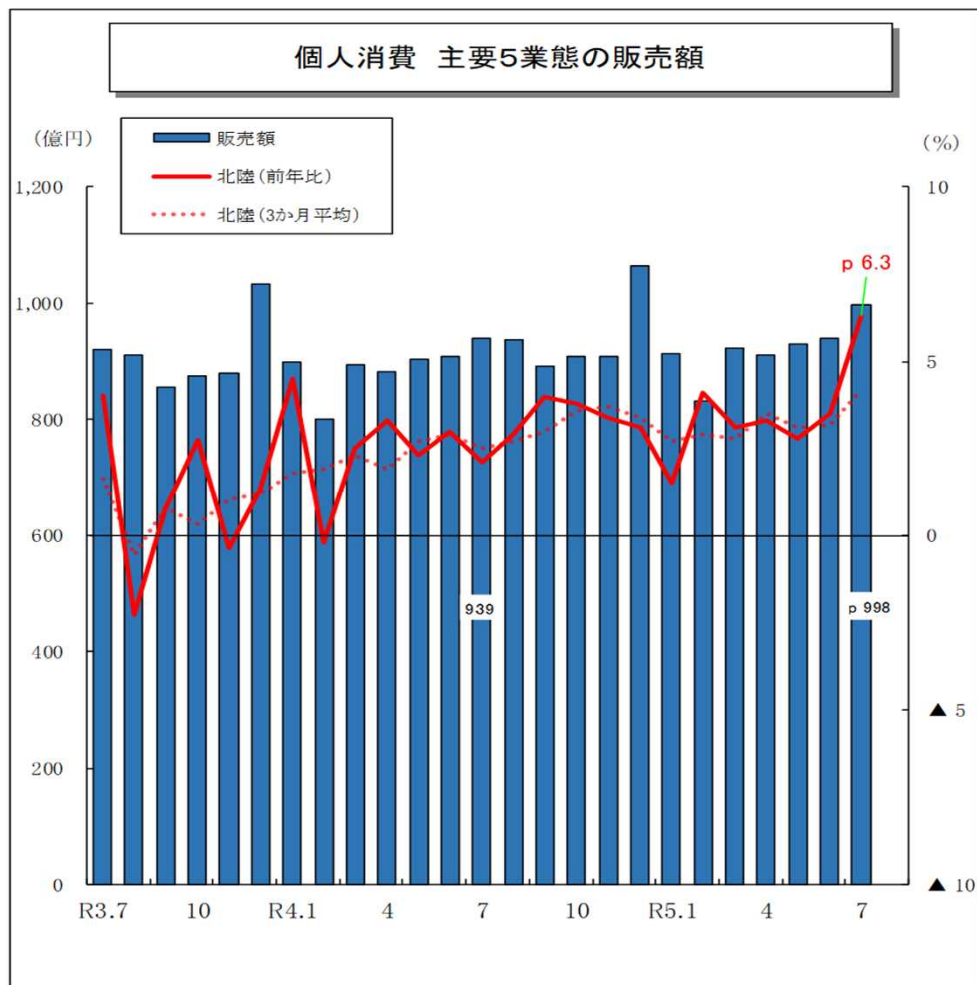
項目	令和5年8月	令和5年9月	前回との比較
個人消費	持ち直している。	持ち直している。	→
住宅建設	弱含んでいる。	弱含んでいる。	→
生産	足踏みの状況にある。	足踏みの状況にある。	→
雇用情勢	緩やかに持ち直している。	緩やかに持ち直している。	→

令和5年9月
財務省 北陸財務局

お問合せ先
財務省 北陸財務局 経済調査課
TEL (076) 292-7858

1. 個人消費 … 持ち直している

ドラッグストア販売が好調となっており、百貨店・スーパー販売が緩やかに持ち直していることなどから、全体では持ち直している。



業 態	判 断
百貨店・スーパー	緩やかに持ち直している
コンビニエンスストア	堅調となっている
ドラッグストア	好調となっている
ホームセンター	持ち直しの動きがみられる
家電大型専門店	持ち直しの動きがみられる
新車販売	緩やかに持ち直している
主要温泉地・観光地	前年を上回っている

(注1) 主要5業態は、以下各業態の販売額を合計したもの。

〔 百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストア、
ホームセンター、家電大型専門店 〕

(注2) 3か月平均は当局試算。

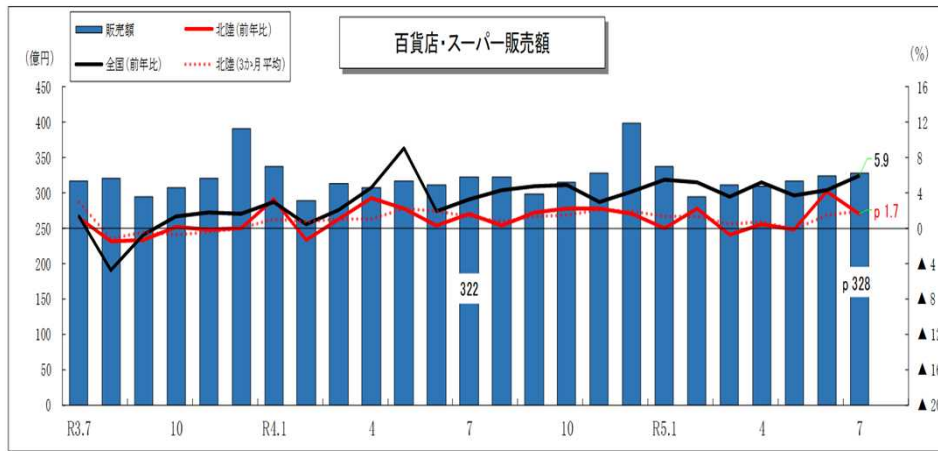
(資料) 経済産業省、中部経済産業局、北陸財務局

(1) 百貨店・スーパー販売

7月の百貨店・スーパー販売は、

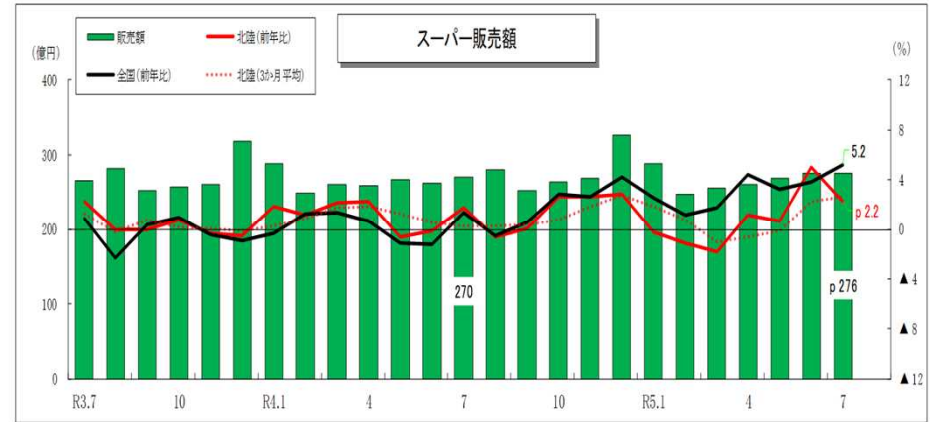
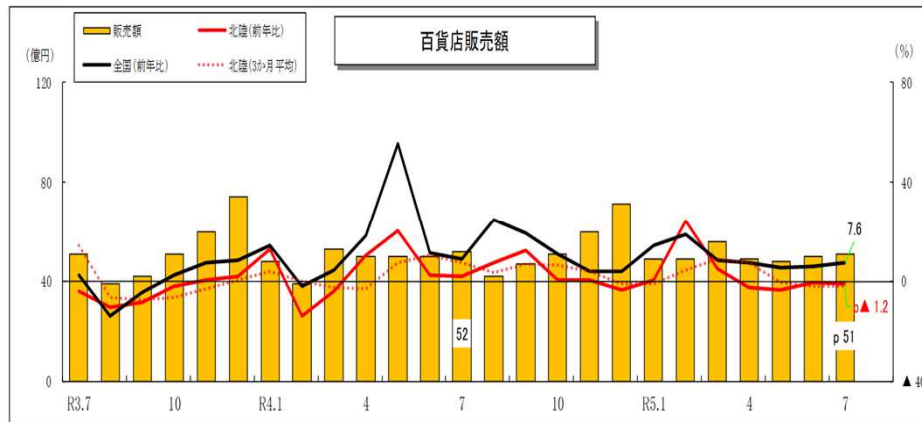
- ・百貨店では高額品の動きがやや落ち着いていることなどから、前年を下回っている。
- ・スーパーでは飲食料品に動きがみられることから、前年を上回っている。

以上のような状況を踏まえると、緩やかに持ち直している。



(主なヒアリング結果)

- コロナ5類移行後初めてのお盆であり、寿司やオードブル等の食料品に動きがあった。(百貨店、スーパー)
- 帰省や観光などで菓子類などの土産物が好調である。(百貨店)
- インバウンドを含む観光客の増加から食堂・喫茶の利用も大きく伸びている。(百貨店)
- 花火大会や夏祭りの開催で浴衣が大きく動いたほか、水着も大幅に前年を上回った。(スーパー)
- 暑い日が続く、地元客の来店が減っている。(百貨店)
- 猛暑の影響で生鮮食品の収穫量が保てず、価格が高騰している。(スーパー)
- 盆明けも真夏日が続く、衣料品や家庭用品では秋物商品の動きが鈍い。(スーパー)



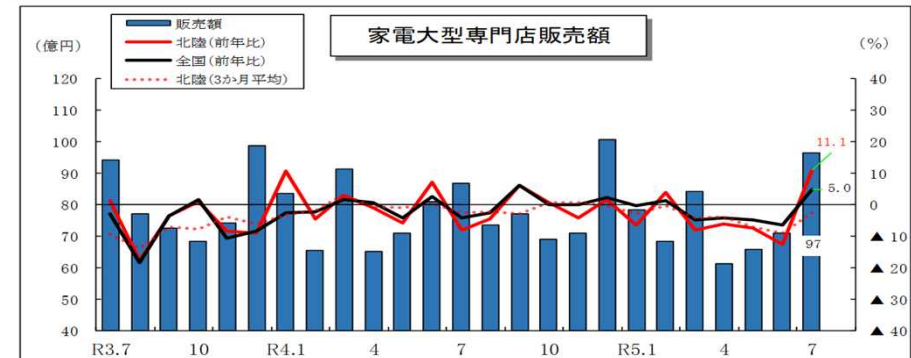
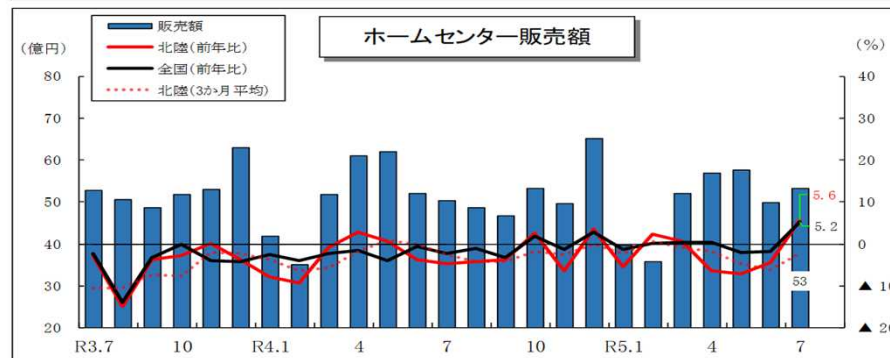
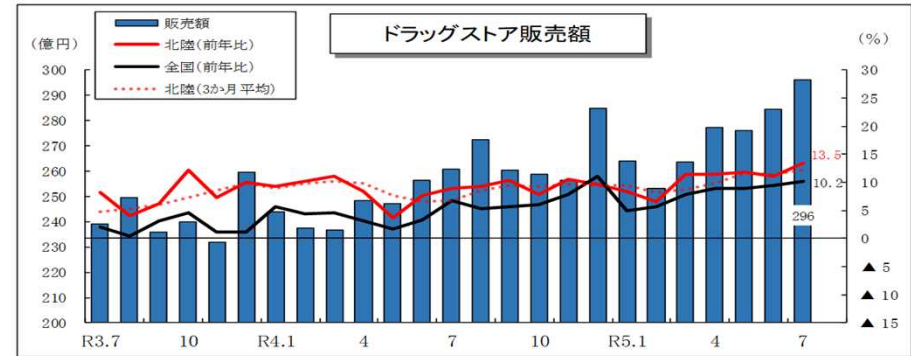
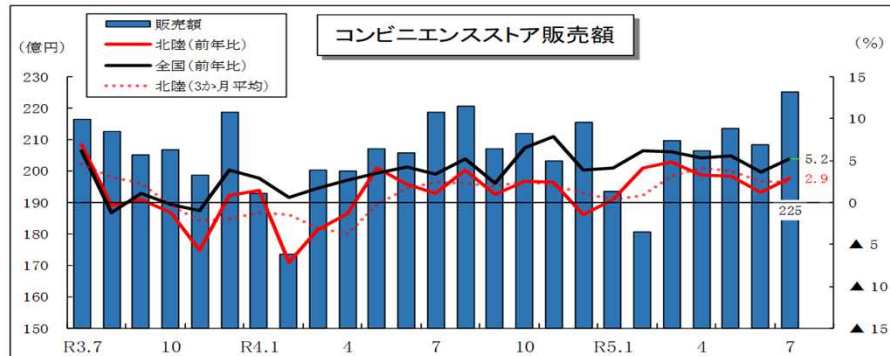
(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 経済産業省、中部経済産業局 2

(2) コンビニエンスストア販売等

7月の

- ・ **コンビニエンスストア販売**は、米飯類等に動きがみられることから、堅調となっている。
- ・ **ドラッグストア販売**は、飲食料品等に動きがみられるほか、新規出店効果もあり、好調となっている。
- ・ **ホームセンター販売**は、日用品等の動きが鈍いものの、夏物用品に動きがみられることから、持ち直しの動きがみられる。
- ・ **家電大型専門店販売**は、テレビ等の動きが鈍いものの、エアコンに動きがみられることから、持ち直しの動きがみられる。



(注) 3か月平均は当局試算。

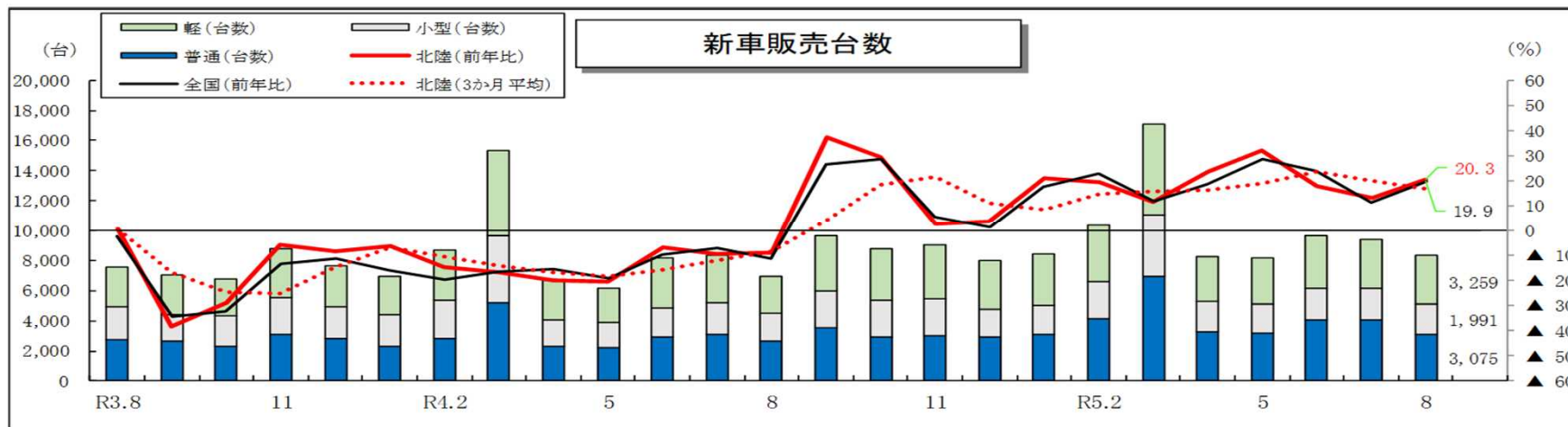
(資料) 経済産業省、北陸財務局

(主なヒアリング結果)

- 各地で数年ぶりにイベントが再開されたほか、猛暑の影響もあって、米飯類や飲料の売れ行きが良かった。(コンビニエンスストア)
- 引き続き、飲食料品のほか、外出機会の増加から化粧品の売れ行きが良い。(ドラッグストア)
- 物価高により日用品の動きが鈍いものの、猛暑により夏物用品(すだれ、エアコン等)に動きがみられた。(ホームセンター)
- 引き続き、テレビの動きが鈍いものの、猛暑により、エアコンや扇風機の売れ行きが良かった。(家電大型専門店)

(3) 新車販売

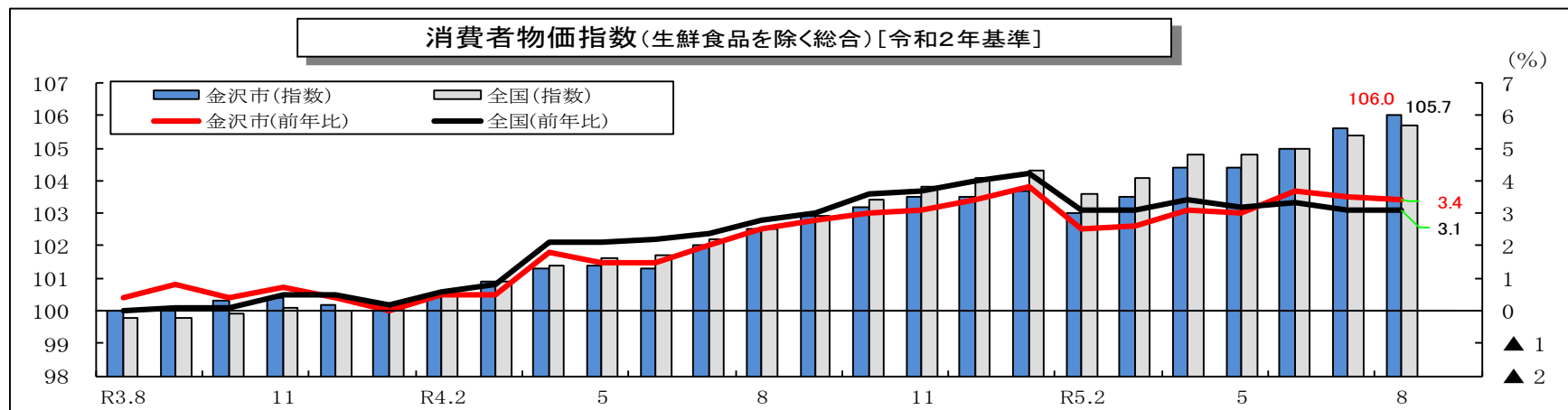
8月の新車販売台数は、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車ともに前年を上回っており、緩やかに持ち直している。



(資料) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、北陸財務局

(消費者物価)

8月の消費者物価(金沢市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回っている。

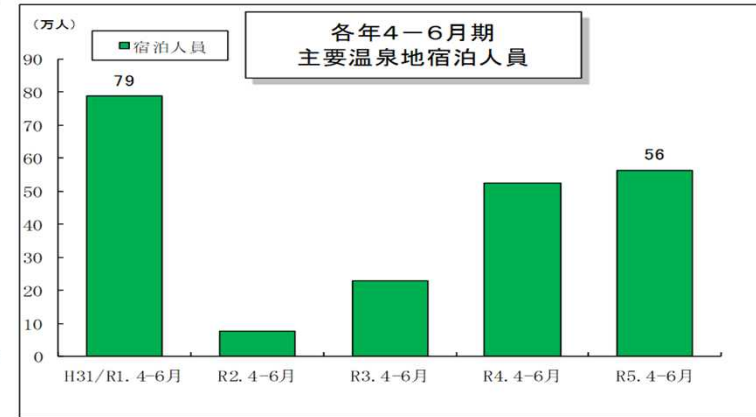
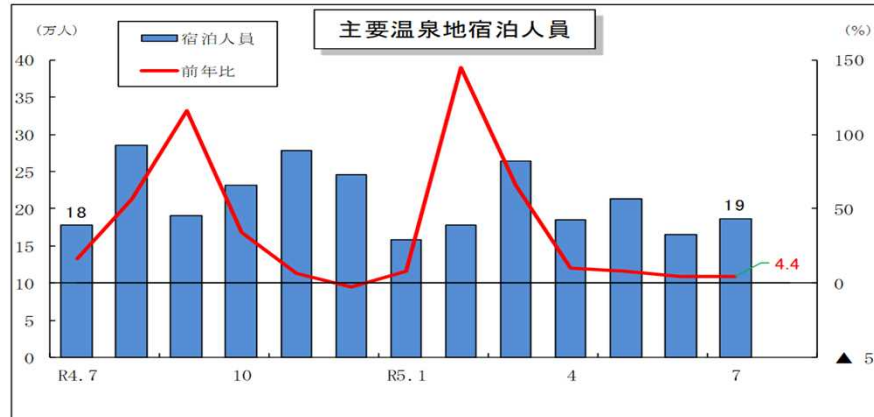


(資料) 総務省

(4) 観光・旅行関連

① 主要温泉地

7月の主要温泉地の宿泊客数は、前年を上回っている。



(注) 各年4-6月期は当局試算。

(資料) 北陸観光協会

② 主要観光地

8月の主要観光地の入込客数は、前年を上回っている。

(旅行取扱状況)

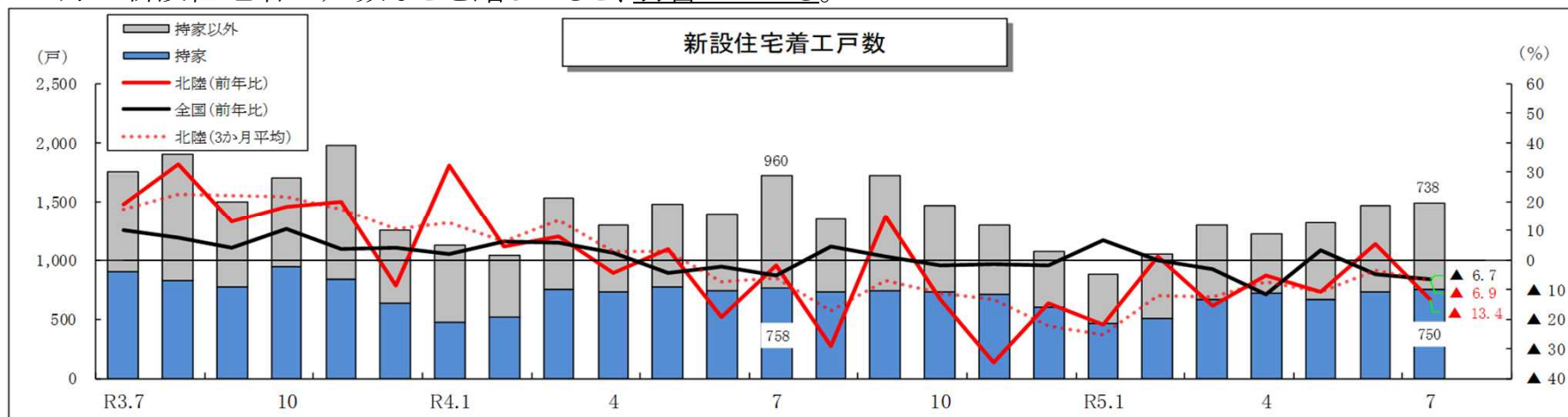
7月の旅行取扱状況は、海外旅行は厳しい状況にあるものの、国内旅行は持ち直しているとの声を聞いている。

(主なヒアリング結果)

- 7月は、旅行意欲の高まりによって、週末の個人客を中心に客数が増加した。(温泉地)
- 個人客については、コロナ前に近い水準まで戻っており、団体客も前年から大幅に増加している。また、インバウンドも予想以上に増加した。(観光地)
- 感染症の影響で避けられていた、遠方への旅行が人気となっている。(旅行代理店)
- 8月はお盆時期に台風の影響でキャンセルが多発し苦戦した。先行きは、国民文化祭に向けて10月の予約状況が活発である。(宿泊業)
- 引き続き売上、客数ともに前年を上回っており、外食控えのマインドは特段感じていない。(飲食店)

2. 住宅建設 … 弱含んでいる

7月の新設住宅着工戸数などを踏まえると、弱含んでいる。

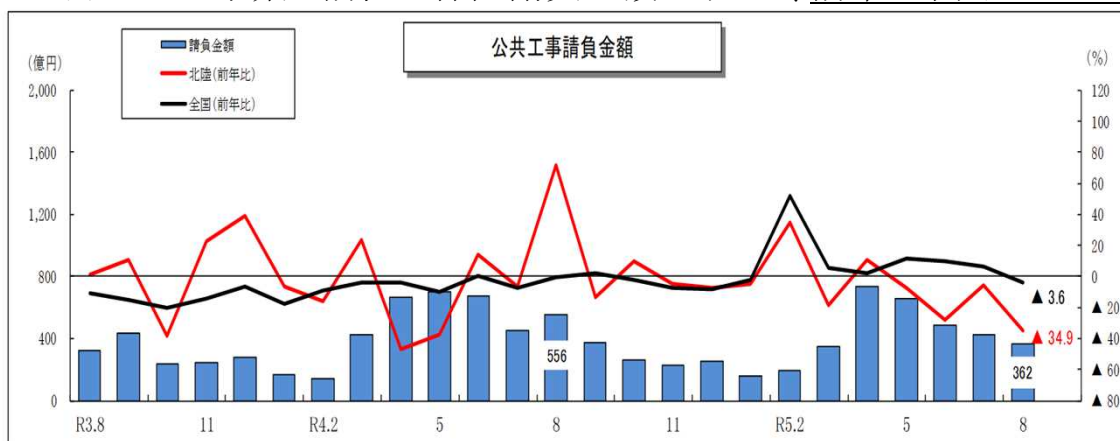


(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 国土交通省、北陸財務局

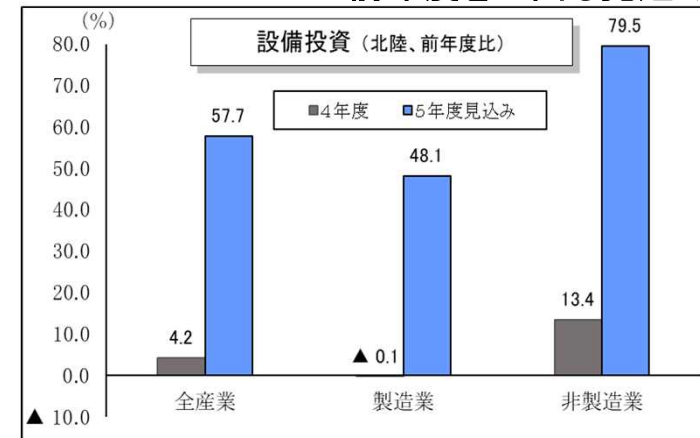
3. 公共事業 … 前年を下回っている

8月の公共事業を前払金保証請負金額でみると、前年を下回っている。



(資料) 北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)、北陸財務局

【参考】設備投資(電気・ガス・水道業を除く) … 前年度を上回る見込み

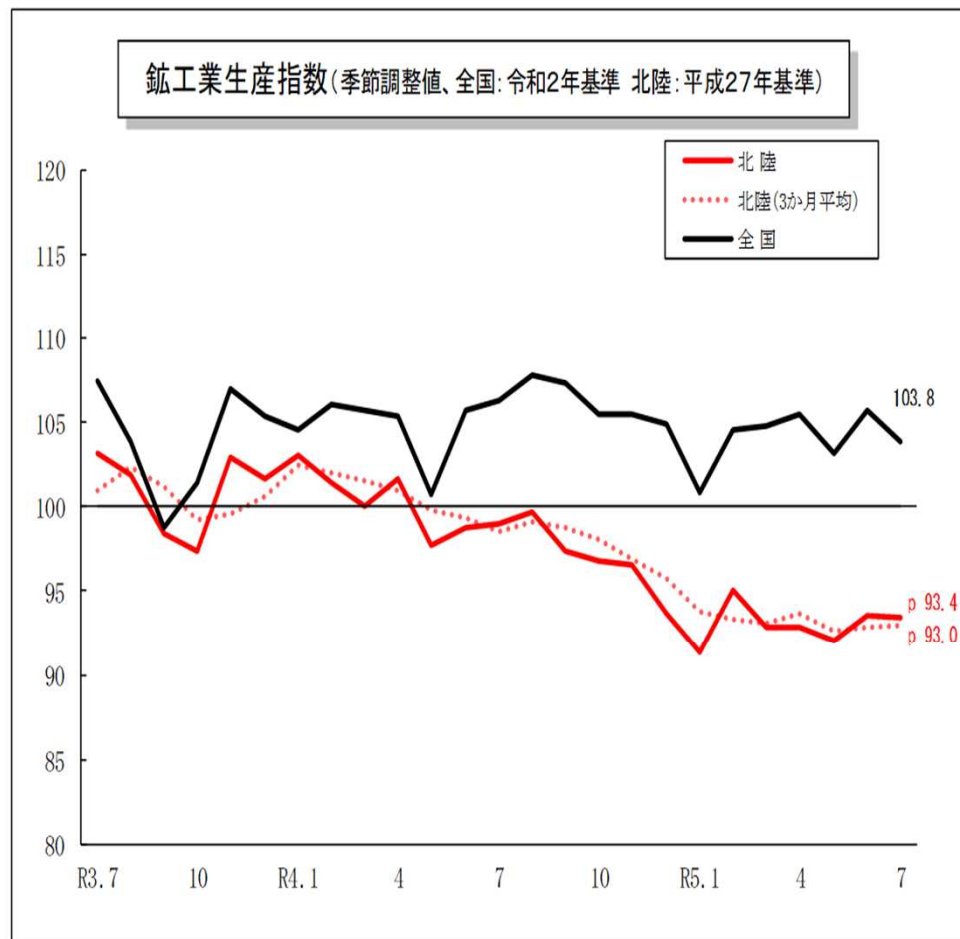


(注) ソフトウェア投資額を含み、土地購入額は含まない。

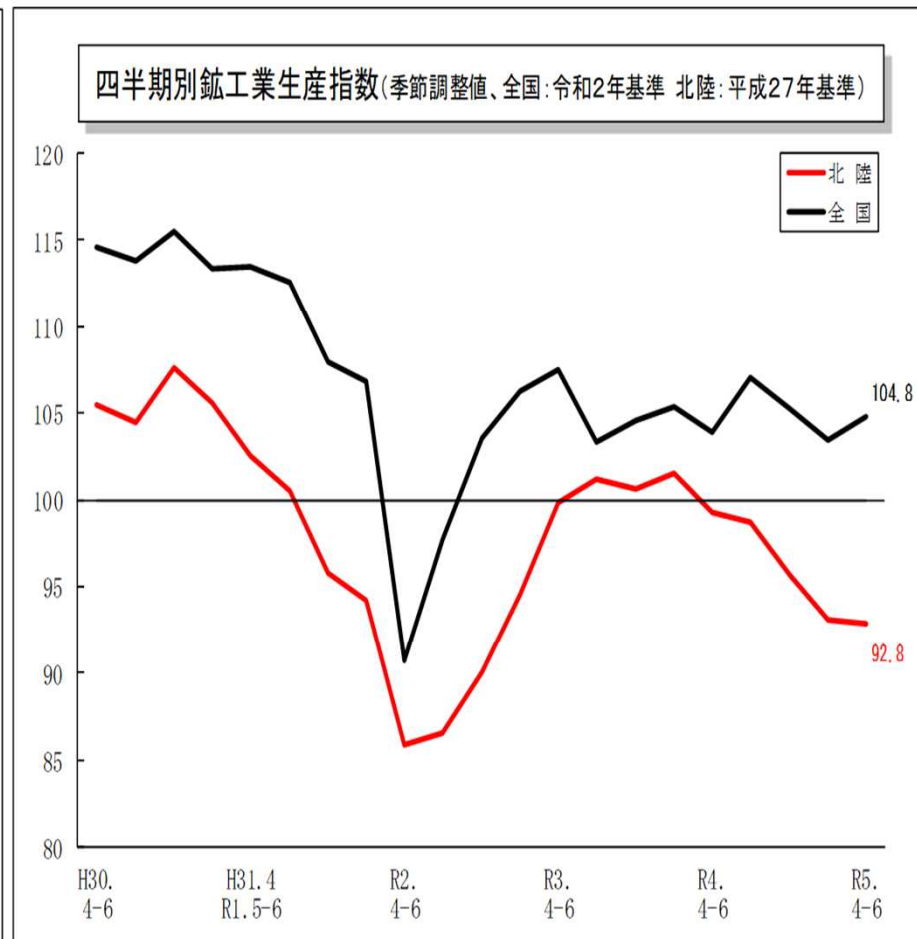
(資料) 北陸財務局「法人企業景気予測調査(R5.9.13公表)」6

4. 生産 … 足踏みの状況にある

電子部品・デバイスが下げ止まっているほか、化学が持ち直しているものの、生産用機械が拡大の動きに一服感がみられることなどから、全体では足踏みの状況にある。



(注) 3か月平均は当局試算。



(資料) 経済産業省、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

業種別にみると、

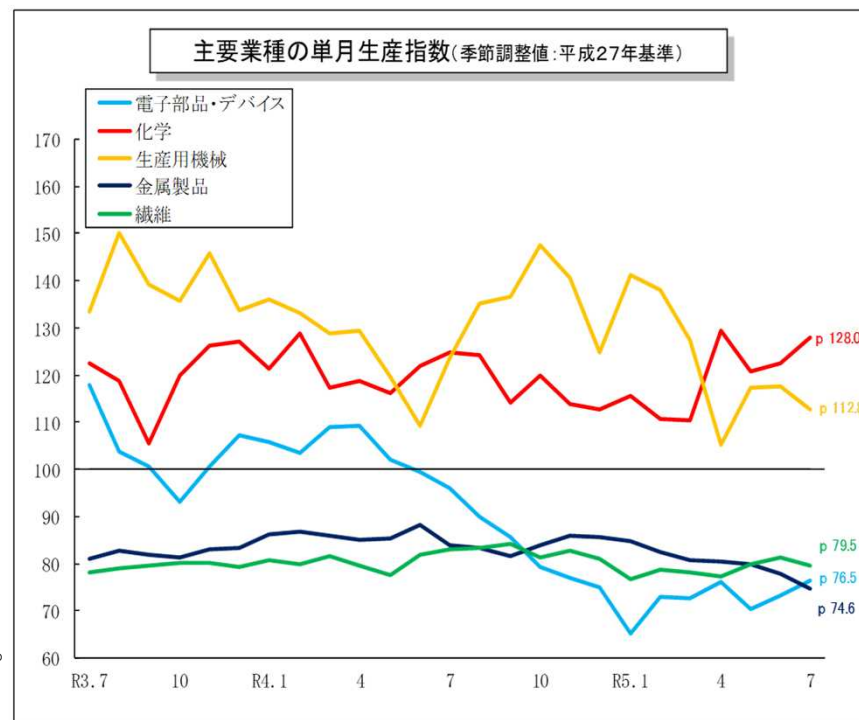
電子部品・デバイスは、スマートフォン向けが下げ止まりつつあるほか、自動車向けが緩やかに持ち直しつつあることなどから、全体では下げ止まっている。

化学は、大宗を占める医薬品で、持ち直している。

生産用機械は、繊維機械が拡大しているほか、金属加工機械が増加しているものの、半導体製造装置が弱い動きとなっていることなどから、拡大の動きに一服感がみられる。

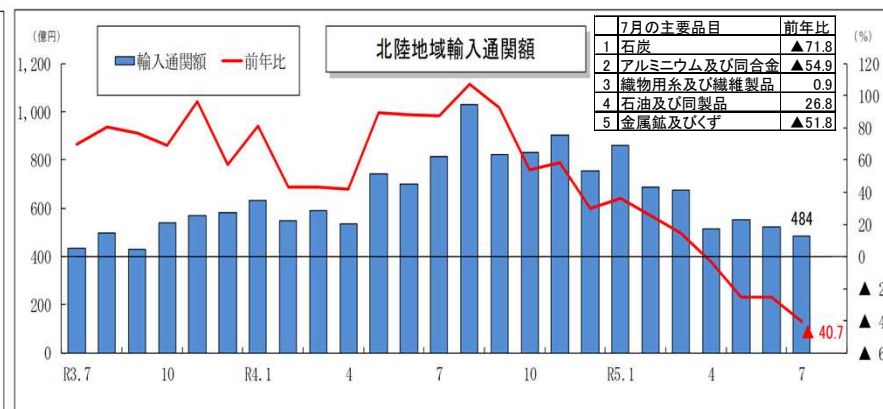
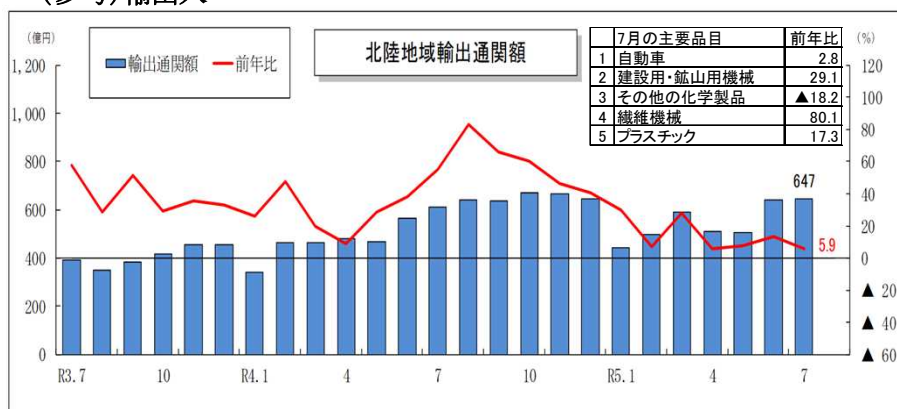
金属製品は、大宗を占めるアルミ建材で、住宅用が弱い動きとなっているほか、ビル用が持ち直しに向けた動きに一服感がみられることから、弱含んでいる。

繊維は、衣料向け、非衣料向けともに緩やかに持ち直しつつある。



(資料) 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

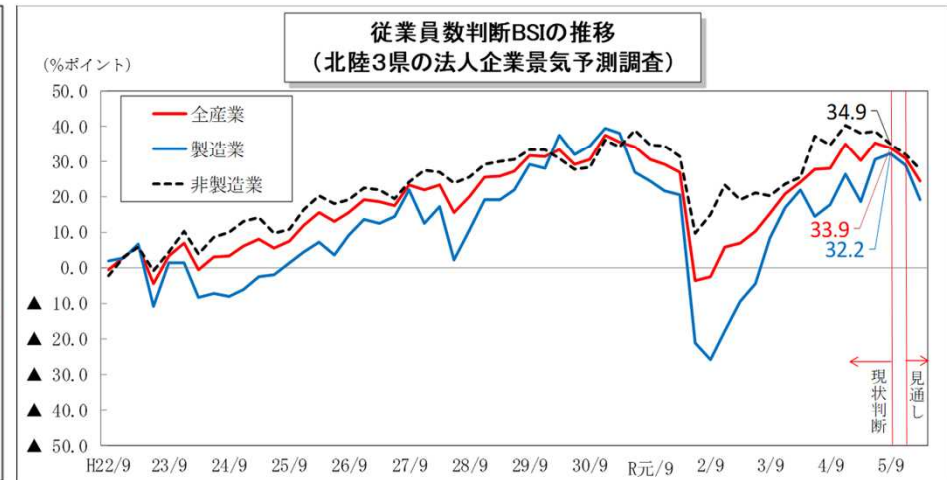
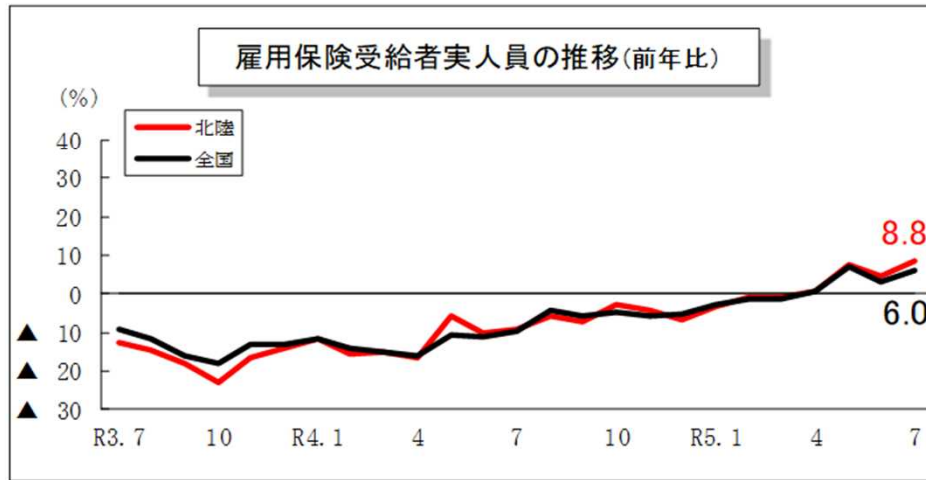
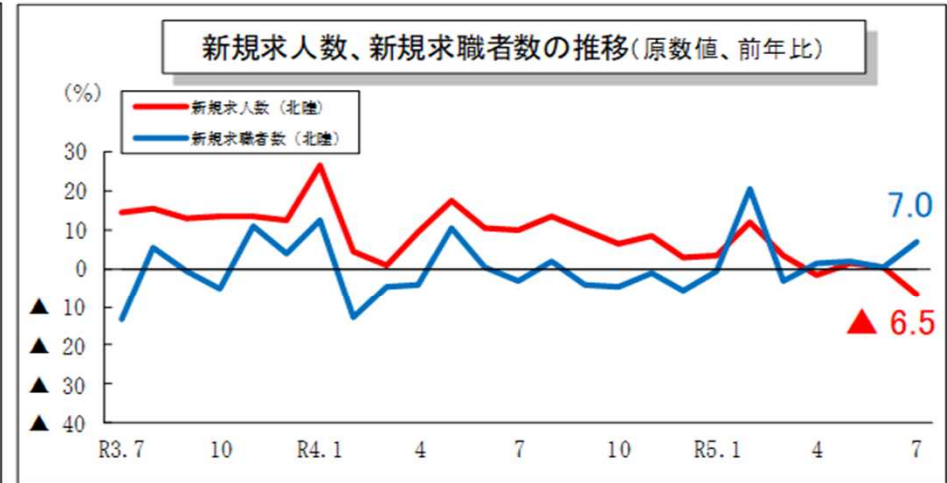
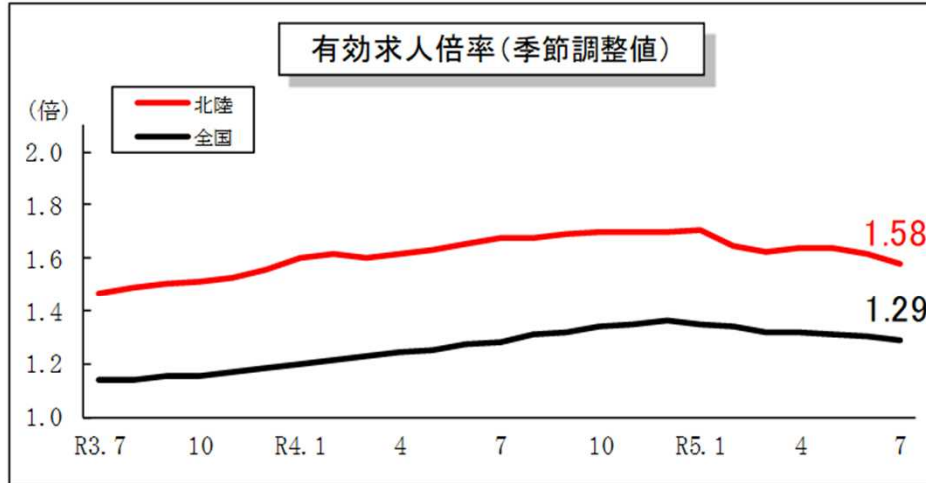
(参考)輸出入



(資料) 大阪税関

5. 雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

7月の有効求人倍率は、低下しているものの、高水準で推移している。
 新規求人数は前年を下回っており、新規求職者数は前年を上回っている。
 雇用保険受給者実人員は、前年を上回っている。



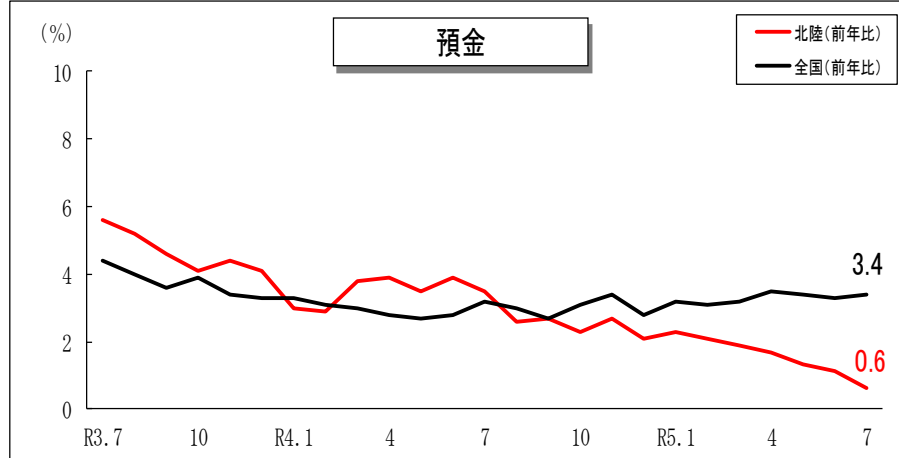
(注1) 従業員数判断BSI = 「不足気味」回答社数構成比 - 「過剰気味」回答社数構成比。
 (注2) 最新の現状判断は、令和5年9月末時点。

(資料) 厚生労働省、各県労働局、北陸財務局

6. 金融 … 預金、貸出金ともに前年を上回っている

(1) 預金

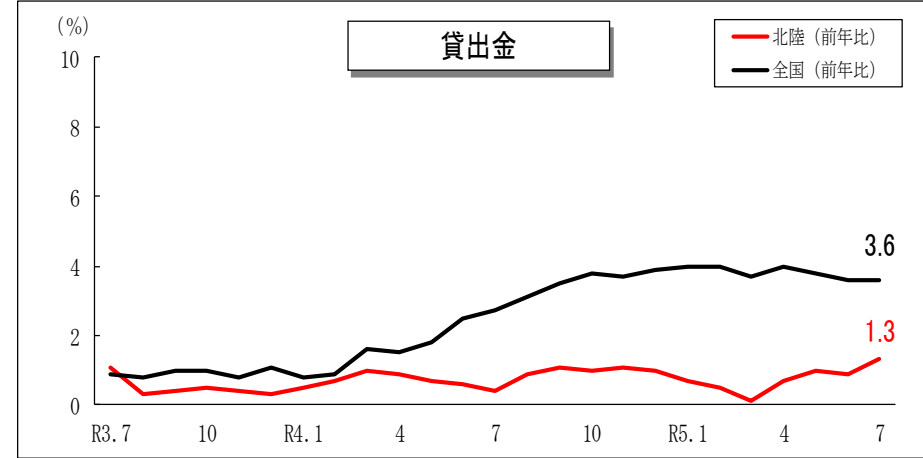
7月末の金融機関の預金は、前年を上回っている。



(資料) 日本銀行、信金中央金庫、北陸財務局

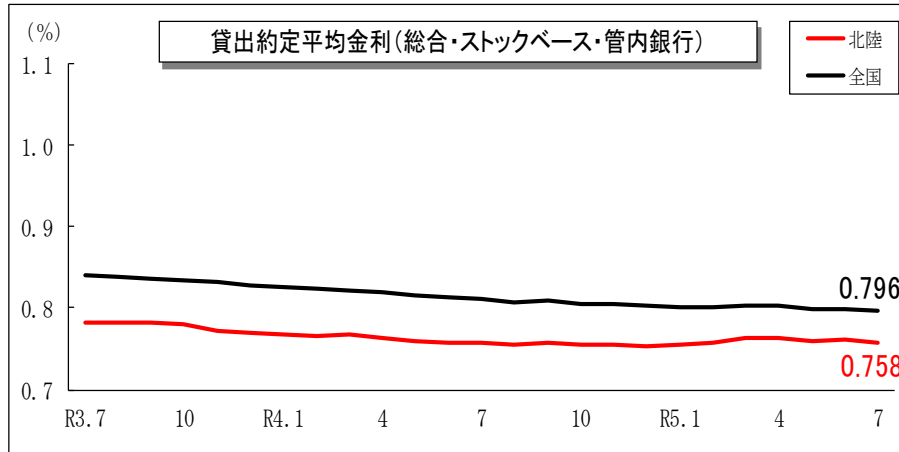
(2) 貸出金

7月末の金融機関の貸出金は、前年を上回っている。



(資料) 日本銀行、信金中央金庫、北陸財務局

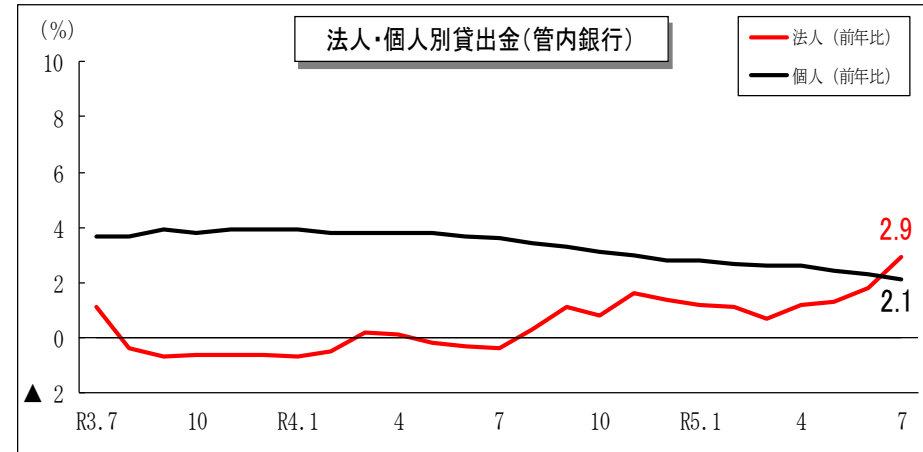
(参考) 貸出約定平均金利



(資料) 日本銀行

(注) 北陸3県内に本店を置く地方銀行・第二地方銀行の貸出金利を加重平均したもので、当座貸越を含め、金融機関向け貸出を除いたもの。全国は地方銀行。

(参考) 法人・個人別貸出金

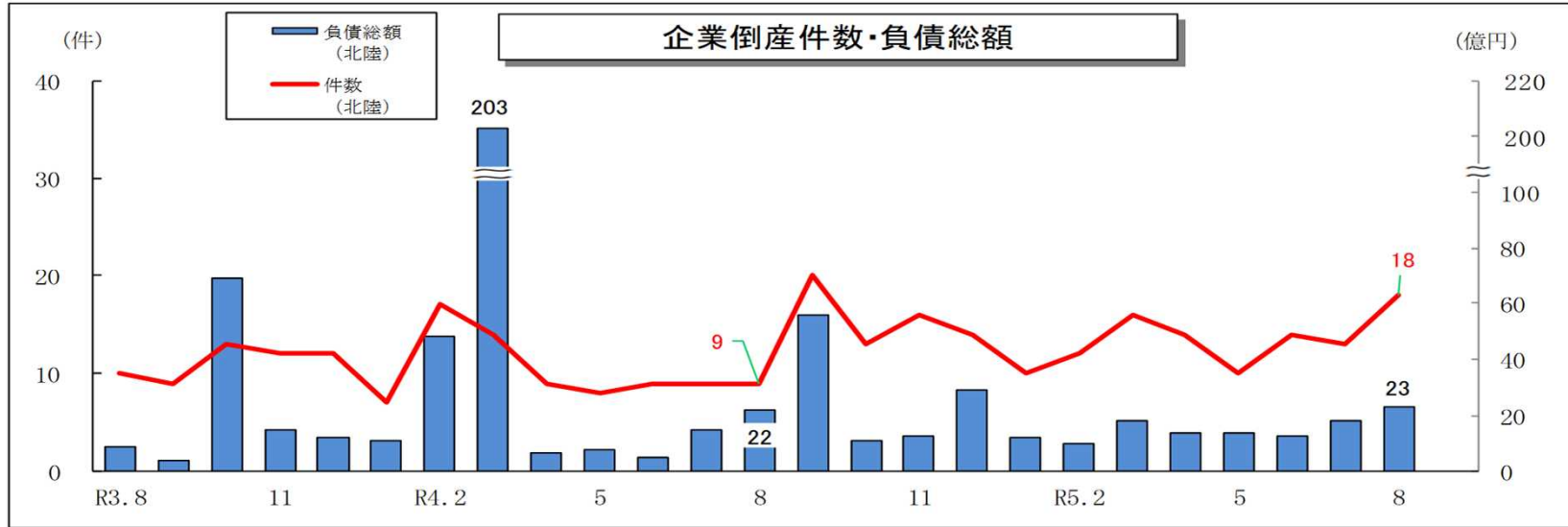


(資料) 日本銀行

(注) 北陸3県内に本店を置く地方銀行および第二地方銀行。

7. 企業倒産 … 前年を上回っている

8月の企業倒産(北陸3県)は、件数、負債総額ともに前年を上回っている。



(資料)株東京商工リサーチ

(本調査における留意事項)

1. グラフデータの「p」は速報値。
2. 資料出所に「北陸財務局」とあるものは、当局において石川県、富山県、福井県の計数を合算等し、北陸3県の計数を試算したもの。
3. 新規求人数、新規求職者数の推移(9ページ)について、北陸の計数は、石川県、富山県、福井県の新規求人数(パートタイムを含む全数、原数値)、新規求職者数(パートタイムを含む全数、原数値)を合算して試算したもの。